

小学生リポーター「日本昭和村」に行く オープン前の突撃リポート

1



① 珪化木



▲突撃リポーターに加わっていただいた加藤さん親子。左から祐樹君、真美さん、昌広さん。

① 入場門付近の「珪化木コーナー」で、珪化木の説明を受ける皆さん。② 見学風景。③ 祐樹君がやってみたいというカヌーは、野外活動ゾーンの「カヌー運河」で楽しめます。



② 堀川沿いの商店街



③ カヌー運河

この公園の工事中に出てきたもので、日本一の大きさだろうと聞き、すごくびっくりした。公園の中には、たくさんの川や池があった。この川や池には、飛騨川の水を流して、その

入場門をくぐると、大きな岩があった。2千万年前、火山水の中につかった木石だと教えてもらった。近づいてさわってみた。古いからポロポロとこれそうだった。手をのばしてみただけで、一人じゃかかえきれない位大きかった。

公園全部の広さが、名古屋ドーム16個分と聞いて、ぼくの好きな松井秀喜選手が、ホームランを打ったらどこまで飛んでいくのだろうかと想像してしまっ

「わー、ひろいなあ」平成記念公園「日本昭和村」の入り口に着いたとき、ぼくの目はまん丸になってしまった。

文・写真／加藤祐樹君 (山之上小学校5年)

自然の中をカヌーでスイスイ・・・
気持ちいいだろうな

小学生突撃リポート その①



▲飛騨をイメージした溪谷 (祐樹君撮影)

水をじゅんかんさせるそうです。早く水が入った川や池で遊んでみたいなと思いました。ぼくが挑戦したいのはカヌーです。自然の中を、一人でスイスイとカヌーがこげたら気持ちいいだろうな。開園したら早く行きたいな。